

2022年11月04日

お客様各位

株式会社日立ソリューションズ
Juniper Networks 製品ユーザーサポート

Juniper Networks 製品への OpenSSL 3.0 の脆弱性による影響について

平素は Juniper Networks 製品ユーザーサポートをご利用くださり誠にありがとうございます。

OpenSSL3.0.0 から 3.0.6 において重大な脆弱性(CVE-2022-3602、CVE-2022-3786)がア
ナウンスされています。当該脆弱性に関する Juniper Networks 製品への影響を下記にご案
内します。

敬具

記

1. 本脆弱性の Juniper 製品への影響

当社で取り扱っている Juniper 製品について(CVE-2022-3602、CVE-2022-3786)の影響
の有無は以下の通りです。該当製品情報については、現時点の情報となります。
対策情報等、メーカ情報更新に合わせ、本ドキュメントも更新予定です。

影響なし

- JunosOS 製品 (SRX / EX / QFX / MX)

調査中

- Junos Space Network Management Platform
- Security Director
- Security Director Insights
- Juniper Security Director Cloud
- Sky Enterprise

2. Juniper Networks 社セキュリティアドバイザー

Juniper Networks 社では、脆弱性情報を下記の **Security Advisory** ページで公開しています。最新の脆弱性情報は下記サイトをご覧ください、適時ご利用環境の対策をいただきますようお願いいたします。

尚、同サイト記載以上の情報は開示されていません。記載内容の解釈また内容等については当社サポートではお答えいたしかねます。予めご了承ください。

[Juniper Networks Security Advisory](#)

- [JSA69999 – \(High severity security issues resolved in OpenSSL 3.0.7 \(CVE-2022-3602, CVE-2022-3786\)\)](#)

【参考】OpenSSL 3.0.7 のリリースについて

本脆弱性の修正バージョンである、OpenSSL3.0.7 は協定世界時 2022 年 11 月 1 日(火) 13 時~17 時(日本時間 2022 年 11 月 1 日(火)22 時~2022 年 11 月 2 日(水)2 時)にリリース予定であることがアナウンスされています。詳細については、以下をご覧ください。

[Forthcoming OpenSSL Releases](#)

以上